

工事における安全対策及び創意工夫について

(株) 清水組 公共社会資本整備総合交付金事業 (通常砂防事業) 工事
(工期 : 平成22年8月23日～平成23年2月28日)

現場代理人 ○清水 弘康
主任技術者 兼任

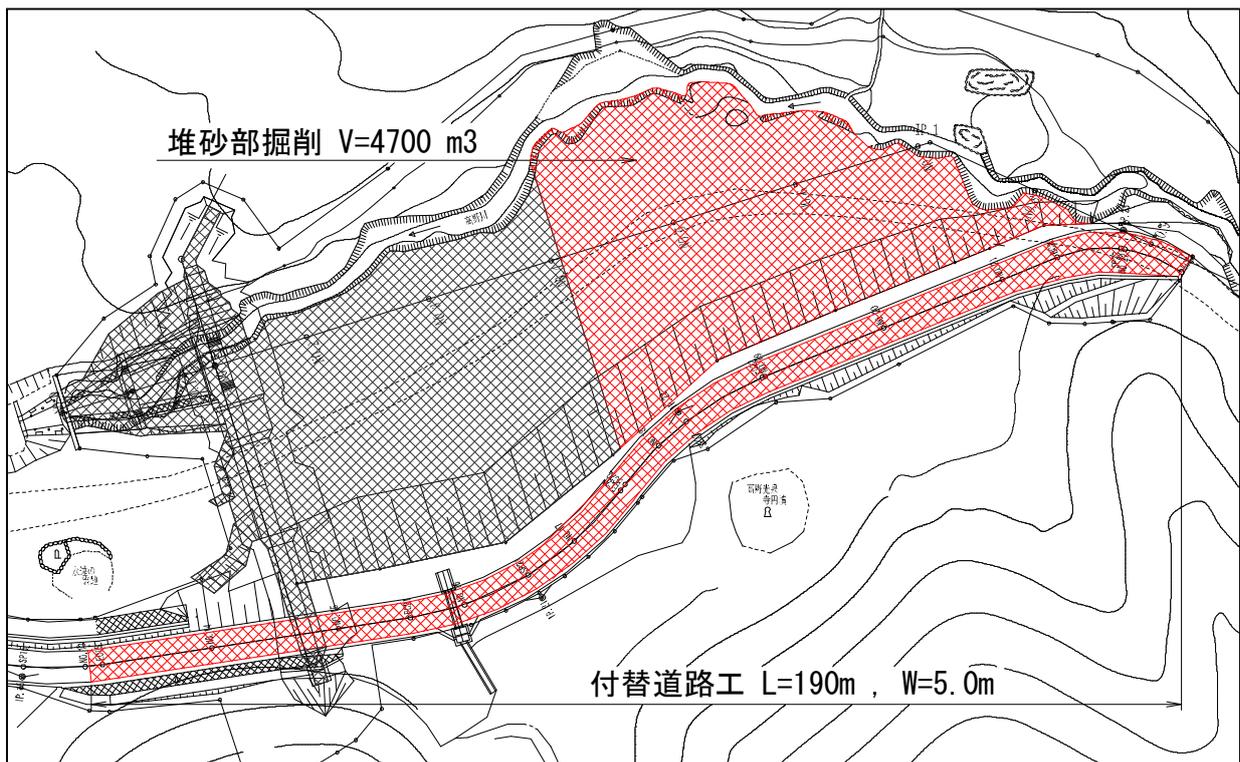


1)はじめに

本工事は、神通川水系 神通川(宮川)支流の高野谷 飛騨市古川町高野地区に砂防堰堤の築堤完了後に堆砂部の掘削及び既存の付替道路の復旧を目的とする工事で、下流域で生活される住民の土石流災害防止と、生活道路の復旧を目的とする工事です。

主だった工事内容は、砂防堰堤上流部の堆砂部の掘削工と、付替道路工(舗装)であります。

2)工事概要



砂防堰堤工

堆砂部掘削 V=4700 m3

付替道路工 L=190 m、W=5.0 m

4) 狭い場所での安全対策

- 堆砂掘削部の作業が上流へ進むにつれて、急勾配及び作業所が狭くなる為、誘導員の配置をし、ダンプトラック後退防止の対策を行いより安全な作業が行えた。



後方確認
バックモニター
機能搭載
(お°確認用)



誘導員配置
による
安全確認作業



傾斜地での
ダンプトラック
追突防止
鉄製車止め



既設舗装
凹凸
補修状況

5) 熱中症対策と地域貢献について



地域住民への
通行注意
お願い看板



増水時の
法面侵食防止の
張石施工

住民管理用の
現地採取石による
階段施工



○ 本年度の夏は9月に入っても、猛暑日が続き作業員の体調管理からもテントによる日陰設置を行い、水分補給などをこまめに行う事により、熱中症対策を行った。



休憩中



支給飲料水



○ 現場下流地域内の側溝及び、防火水槽の土砂除去作業を行った。



人力による
側溝土砂
除去作業



防火水槽管理
人力併用の
除去作業

○ 現場周辺道路維持作業。急勾配箇所での土砂流出除去と除草作業を行った。



6)おわりに

高野谷砂防工事は、今年度で全て完成いたしました。これまで無事故無災害でこれたのも地域住民の御理解また、関係各位の御協力御指導の賜物だと感謝いたします。

今回の工事については、シンプルな工事内容でしたが、最後まで気持ちを緩む事の無いよう基本に忠実に、素朴な安全活動を通して『安全➕第一』を再認識できました。

これからも社員一丸となって『安全管理』の充実を目指していきたいと思ひます。



堆砂部掘削



堰堤より上流



上流より堰堤

付替道路工



堰堤より上流



上流より堰堤